



きらめく
まちビト
×
松岡 将

地方創生人材支援制度(※)によって財務省から派遣され、平成28年7月から名寄市参事監(企画担当)として名寄市役所で働いている松岡将さん。1年を振り返り、名寄市での生活やこれからの名寄市についてインタビューしました。

星、ひまわり、美味しい野菜。東京にはないゆったりとした時間を過ごす。

名寄市の第一印象と、1年間住んでみて第一印象から変わった点があれば教えてください。

「昨年7月に東京から赴任して、朝晩が涼しいなというのと、ずいぶん道が広いなと思いました。冬は厳しいだろうと覚悟していましたが、建物の中は暖かいし、除雪もされるので、思っていたほど苦労は無かったですかと思えます。他には、この制度による派遣先は高齢化が進んでいるところ、がほとんどなのですが、名寄は意外と若い方がいて、頑張っている地域なんだという印象を受けました。」

名寄市で生活をしていて不便な点がありますか

「普通に暮らす分には不便はないところだと思いますが、道外からのアクセスがあまり良くないのがネックだと思います。」

休日はどう過ごしていますか

「こちらに来てからは、土日祝日を使って道内各所を旅行しています。車を持っていないのでJRやバスを乗り継いでになりますが、景色を眺めたり、好きな本を読みながら、東京では過ごせないゆったりとした時間を過ごしています。」

また、出かけないときはなるべく自炊をすることにしており、アスパラやトマトなど地産の美味しい野菜を使った料理を作っています。

名寄市ではどのような仕事をしていますか

「主に地方創生総合戦略や総合計画の推進・検証等のとりにまとめをしています。ほかには、依頼を受けて財政についての講演などもしています。」

名寄市が持つ魅力や可能性は何だと思いますか

「農作物が美味しいことや、星やひまわり、冬季スポーツなど色々な分野の愛好者を引き付ける魅力があるまちだと思いますので、そういう良さを伸ばしていければと思います。」

あと1年間の目標や抱負を聞かせてください

「早いもので2年間の任期来年6月末までも折り返し地点を過ぎました。東京に戻ってからの仕事に活かせるように地方の実情について学ぶとともに、地方創生の取り組みの深化を通じて名寄市のために貢献していければと思います。」

市民の皆さんへ一言お願いします

「普段は市役所名寄庁舎3階

の企画課の部屋におりますので、いつでも気軽に声がけいただけます幸いです。

※地方創生人材支援制度：平成27年からはじまった、地方創生に取り組む意欲のある自治体に対し、国家公務員や大学・民間企業から人材を原則2年間派遣する制度。

地方創生の取り組みの深化を。

Profile

松岡 将 (まつおか しょう)

昭和63年三重県伊勢市生まれ。四日市高校、京都大学法学部卒業。特技は合気道。

■財務省での経歴

- 平成23年4月 主計局総務課(予算編成のとりまとめ)
- 平成25年7月 高松国税局調査査察部(法人税調査、マルサ、確定申告)
- 平成26年7月 関税局総務課(テロ対策、観光立国など)

きらめくまちビト…名寄市内で活躍する市民などの紹介を通して、地域の魅力を発信します。